



御国を受け継ぐための保証

この聖霊は、わたしたちが御国を受け継ぐための保証であり、こうして、わたしたちは贖われて神のものとなり、神の栄光をたたえることになるのです。

（エフェソの信徒への手紙1章14節）

みなみ のぞむ
南 望

エフェソの信徒への手紙は1章において、キリスト者のことを、天地創造の前にキリストにおいて神さまに選ばれた者（4－5節）、神さまの救いの御計画において約束されたものの相続者（11節）、福音を聞き、信じたことで、約束された聖霊による証印を押された者（13節）と語っていきます。「天地創造の前に」とあるように、選びは結果を見て起こったものではありませんし、わたしたちが命を与えられた後で、よい歩みをするとの見通しから起こったのでもありません。神さまの選びは不思議な出来事なのです。それは申命記7章6節以下で語られている、イスラエルの民の選びも同じです。そこを見ると、「イスラエルは他のどの民よりも貧弱であった」と語られています。そのような民を選ぶということは、この世の基準からすれば、おかしい話です。でも、神さまは、どの民よりも貧弱であったイスラエルを選ばれましたし、その民を「宝の民」と呼ばれるのです。聖書はその選びの理由を、「主の愛のゆえ」であり、ご自分が誓われた「誓いのゆえ」であると説明しています。

神さまは、救いようのない罪を抱えている者をも愛し、御子イエス・キリストが十字架において流された血を通して、罪を赦し、御国を受け継ぐ者としてくださるお方です。しかも、神さまは、主イエスが約束して（誓って）くださった通り、御国を受け継ぐ保証として聖霊をも与えてくださっています。三位一体なる神さまは、そのようにして、ご自分が選んだ者たちに、恵みを与えてくださるのです。何と恵み深く、素晴らしいお方なのだろうと思います。

でも、その一方で、自分は本当に選ばれているのだろうか不安にも思うのです。なぜなら、御国を受け継ぐ保証として聖霊を受けているはずなのに、聖霊が降った時に弟子たちが経験したような大きな変化（使徒言行録2章）も経験していないし、聖霊による特別な賜物も受けていないからです。

けれども、聖書には、そのような不安を抱えるわたしたちに向けて語られている言葉があるように思います。一つは、「あなたがたは、人を奴隷として再び恐れに陥れる霊ではなく、神の子とする霊を受けたのです。この霊によってわたしたちは、『アッバ、父よ』と呼ぶのです」（ローマ8章15節）という言葉であり、もう一つは、「聖霊によらなければ、だれも『イエスは主である』とは言えないのです」（一コリント12章3節）という言葉です。

わたしたちを愛しておられる神さまは、わたしたちが不安を抱く者、疑う者、恐れを抱く者であることをよくご存じです。だからこそ、パウロを通して、非常に分かりやすく、はっきりと、「あなたがたが、福音を信じて、御子イエス・キリストへの信仰を言い表しているならば、また、『父よ』とわたしに親しく呼びかけているならば、あなたがたは、既に御国を受け継ぐ保証として聖霊を受けているのだ」と教えてくださっているのです。

聖霊なる神さまは、確かにわたしたちと共にあって、御国を受け継ぐ保証として、わたしたちが主イエスにおいて救われ、神さまの子供とされていることを、わたしたちを通して証ししてくださっているのです。
（香里園教会牧師）

説教	御国を受け継ぐための保証	……	南 望	……	1
大信仰問答	CATS・愛⑫				
	エッセイ「第6章 復活」	……	金 東佑	……	2
	新約聖書に聴く「主の祈り」(6)	……	後藤 憲正	……	3
■	教会、この地とともに⑤⑥ 蒲田御園教会				
	心惹かれるもの	……	松脇 達朗	……	4
目次	SDGsについて考える②				
	8億人を飢餓から救う	……	吉田 純	……	5
次	次世代へのメッセージ⑥ 私の歩んだ道	……	多田 滉	……	6
	み言葉に照らされて 御旨にかなう道	……	深山 純一	……	7
■	さんびかに生かされて 主よ讃美を歌わせて下さい	……	織田 郁子	……	7
	定期中会報告				
	今こそ支えあう時	……	近 畿 中 会	……	8
	教会ニュース	……		……	8